

SHUEI corporate report

中期経営計画「Activity10」の概要

2012年 11月14日

株式会社秀英予備校

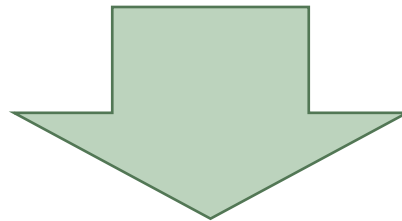
中期経営計画「Activity10」の概要

1. 本計画策定の背景と目的
2. i D予備校とは
3. 基本方針
4. 重点事業戦略
5. 連結業績目標

1. 本計画策定の背景と目的

経営環境の大きな変化に
十分に対応し切れなかった

存続の
危機



成長への
分岐点

期待を大きく上回るサービスの提供

エリア活性化
プロジェクト

i D 予備校

2-1. 秀英iD予備校とは

◆秀英iD予備校は、秀英独自の『映像授業と個別指導を融合した新しいカタチの学習塾』です。

「学習を、デザインする。」のキャッチコピーのもとに、生徒一人ひとりに合わせた最適な学習プランを提供することが大きな特徴です。

小学生向けには少人数クラスのプリント学習形式、中学生・高校生向けには映像授業を活用した学習スタイルで生徒一人ひとりに個別に対応します。

中学生向けの学習教材は4レベル設定（基礎・標準・応用・発展）。

トップ校合格はもちろん、定期テストの得点アップ、学校の補習まで、全ての学力層のニーズに対応しています。

また、映像授業を活用することによりコストを抑え、従来より低価格の料金を実現しました。

◆秀英iD予備校 校舎数

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度予定
校舎数	6	30	72

◆ブランド名に込められた思い

秀英iD予備校の“i”は個人を、“D”はDesign（設計）を意味し、
生徒一人ひとりのために、最適な学習をデザインするコンセプトを表現しています。

また、生徒一人ひとりが、それぞれの人生を自らデザインして切り開いていくような
自発的な人間に育ってほしいという私たち秀英予備校の願いが込められています。



2-2.秀英iD予備校の特長

◆秀英iD予備校の特長

- ①秀英予備校の教師約600名から選りすぐった最強の教師による最強の映像授業を提供します
- ②生徒一人ひとりの目標・学力に合わせた最適な『MY学習プラン』を提供します
- ③4段階のレベル別映像学習なので、学力上位者も、学力中下位者も、自分に合ったレベルを自分のペースで学習できます
- ④学習プランの作成、学習管理、学習アドバイスは、校舎担任の正社員プロ教師が完全にバックアップします
- ⑤通塾曜日・時間は、生徒の都合に合わせて自由に選択できます
- ⑥定期テスト対策も、一人ひとりに合わせた最適なプランを提供します
- ⑦従来の授業料よりも、低価格で提供します

◆当社にとってのメリット

- 効率運営により、低料金でも確実に利益の出る構造の実現
- 学力上位者から中下位者までの全ての生徒が満足するサービスの実現による生徒数の増加
- 生徒一人ひとりの学力・状況に応じた学習の提供による成績・学力向上

3. 基本方針

Activity 10

「飛躍」10億円以上の営業利益を達成し成長していく

1. エリア活性化プロジェクト
2. iD予備校
3. 成績が上がる教育サービス
4. クオリティーの高い教育サービス
5. 合格実績
6. iD予備校のFC展開
7. 小中学ライブの再強化
8. コスト構造の改善

4. 重点事業戦略

小中学部の強化

1. 生徒・保護者の期待を大きく上回る教育サービスを提供
2. エリア活性化プロジェクトによる分析と対応

i D 予備校の展開

1. 中学生対象では、フロンティア的存在になる
2. 正社員による生徒管理ノウハウと映像授業の視聴管理

5. 連結業績目標

平成28年3月期までに10億円以上の営業利益を達成することを目標とする

	平成25年 3月期	平成26年 3月期	平成27年 3月期	平成28年 3月期
売上高	12,480百万円	12,950百万円	13,400百万円	14,000百万円
営業利益	172百万円	480百万円	640百万円	1,050百万円
営業利益率	1.4%	3.7%	4.8%	7.5%
生徒数(9月末)	38,934名	42,800名	44,200名	47,100名